

予 算 要 求 資 料

令和 2 年度 9 月 補正 予算

支出科目 款：教育費 項：教育総務費 目：教育指導費

事業名 **新** 県立高等学校等修学旅行支援事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会事務局 学校支援課 総合支援第二係 電話番号：058-272-1111 (内 3549)

E-mail：c17782@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 22,108 千円 (現計予算額：0 千円)

<財源内訳>

| 区 分 | 事業費 | 財 源 内 訳 | | | | | | | |
|------------|--------|------------|------------|------------|------------|-------|---------|--------|------------|
| | | 国 庫 支出金 | 分担金 負担金 | 使用料 手数料 | 財 産 収 入 | 寄 附 金 | その 他 | 県 債 | 一 般 財 源 |
| 現 計 予算額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 補 正 要求額 | 22,108 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22,108 |
| 決定額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・国内の感染状況や集団による宿泊やバス等での移動による集団感染のリスクを踏まえ、修学旅行については延期または中止とすることを示した学校再開ガイドラインを受けて、29校が日程等変更を行った。(令和2年7月7日現在)
- ・出発の21日前までに修学旅行を中止した場合でも企画料が発生する。

(2) 事業内容

- ・修学旅行を延期または中止した場合に発生するキャンセル料等の経費に対し支援を行い、保護者の経済的な負担軽減を図る。

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・県立学校での取り組みであることから、県負担が妥当。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

| 事業内容 | 金額 | 事業内容の詳細 |
|------|--------|---------------------------|
| 役務費 | 22,108 | 修学旅行の延期または中止により発生したキャンセル料 |
| 合計 | 22,108 | |

決定額の考え方

所要額が不明かつ緊急性に乏しいため、計上を見送ります。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・令和2年5月13日付文部科学省事務連絡「新型コロナウイルス感染症に対応した小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における教育活動の再開等に関するQ&Aの送付について（5月13日時点）」
- ・令和2年5月15日付教総第117号「『岐阜県 学校における新型コロナウイルス感染症対応<学校再開ガイドライン>』の策定について（通知）」

事業評価調書（県単独補助金除く）

| | |
|-------------------------------------|--------|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 新規要求事業 |
| <input type="checkbox"/> | 継続要求事業 |

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 修学旅行の中止に伴い発生するキャンセル料等の経費を県が支援することにより、保護者の経済的な負担軽減を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名 | 事業開始前 | 指標の推移 | | 現在値 <small>(前々年度末時点)</small> | 目標 | 達成率 |
|-----|-------|-------|------|---------------------------------|------|-----|
| | (H) | (H) | (H) | (H) | (R) | % |
| | (H) | (H) | (H) | (H) | (R) | % |

○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルス感染症拡大防止等への備えに対する事業であり、指標の設定になじまない。

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

| | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い | |
| (評価) ○ | 新型コロナウイルス拡大防止等の観点から中止せざるを得ないにもかかわらず、企画料等のキャンセル料が発生し、保護者に経済的負担がかかる。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない | |
| (評価) | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある | |
| (評価) ○ | 各校の日程・経費等を把握し、円滑に事業が展開できるよう計画をしている。 |

(今後の課題)

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 |
|---|

(次年度の方向性)

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 新型コロナウイルス感染症の感染状況を把握し、日程や行先について検討するよう各校に指導する。 |
|--|

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

| | |
|------------------------|-------|
| 組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 | |
| 組み合わせる理由や期待する効果 など | 【○○課】 |